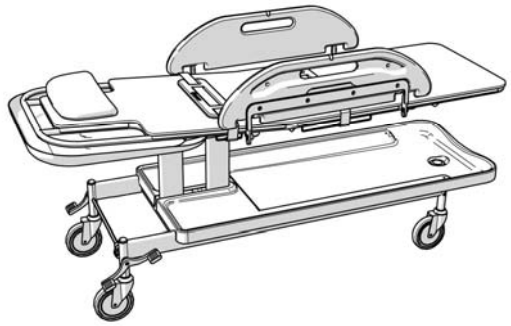
シャワー入浴装置 ＰＡＯ(MSB-100)用

ストレッチャー

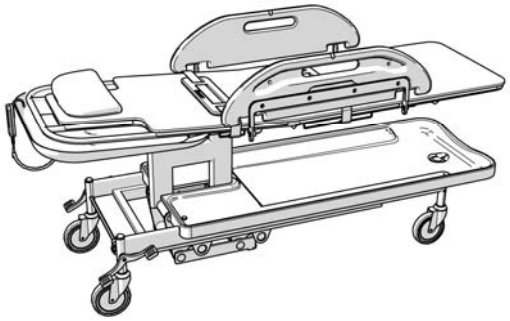
SAKAImed

取 扱 説 明 書

ストレッチャー
ＭＳＢ－１１０



高さ調節式ストレッチャー
ＭＳＢ－１４０



ご使用になる前に ····· 2
- **安全上のご注意** ····· 2
- **各部の名称** ····· 9
- **始業点検について** ····· 11
- **組み合わせ** ····· 13

操作方法 ····· 14
- **ストレッチャーの移動** ····· 14
- **シャワードームへの進入・引き出し** ····· 14
- **キャスターのロック** ····· 15
- **水受盤** ····· 16
- **洗髪ボウルの脱着** ····· 16
- **高さの調節**※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ ····· 17
- **バッテリー**※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ ····· 19
- **安全ベルト** ····· 22
- **サイドフェンス** ····· 23
- **スライド式枕** ····· 24
- **マットの脱着** ····· 25
- **移乗作業** ····· 26
- **洗髪・洗身作業** ····· 26

日常のお手入れ ····· 27
- **清掃（担架、フレーム）** ····· 27
- **清掃（マット、ベルト）** ····· 28

このようなときは ····· 29

機器について ····· 30
- **保守・点検について** ····· 30
- **保証とアフターサービス** ····· 30
- **仕様** ····· 32

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。

●「取扱説明書」は
・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
・１部を保存用として、大切に保管してください。

01-200③Q3

用 途

本製品は、当社シャワー入浴装置『ＰＡＯ（パオ）』(MSB-100)と組み合わせて使用するストレッチャーです。組み合わせて使用することで、入浴作業（搬送）を安全に効率よく行うことができます。

特 長

●サイドフェンスを標準装備

サイドフェンスを標準装備し、移動や移乗、仰臥位での洗身も安心です。

●大型キャスターの採用

軽い操作力でスムーズな移動が可能です。

●キャスターはトータルロック式。

左右どちらかのペダルを踏むことで、4 輪を同時にロックしますのでロック操作時の省力化を図っています。

●入浴者の移乗がしやすい高さ調節式※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

担架面高さが 495～735 ㎜に調節できるのでトランスファーの労力を軽減します。

●カートリッジ式のバッテリーを採用※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

本体からバッテリーを取り外して簡単に充電できます。
またバッテリーの残量がわかるインジケーターを装備。
充電時期が容易に把握できます。

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。

⚠ 危険	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負うことに至る」**ことを示しています。
⚠ 警告	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負う可能性が想定される」**ことを示しています。
⚠ 注意	取り扱いを誤ると、**「傷害または物的損害の発生が想定される」**ことを示しています。

絵表示の意味

⃠ 禁止	行為を禁止することを示した表示です。
❗ 強制	必ず実行していただくことを示した表示です。

ご使用になる前に／安全上のご注意

昇降・移動

⚠警告

上昇・下降操作は、周囲の安全を確認してから行う※高さ調節式ストレッチャーMSB140 のみ

上昇・下降による挟み込み等事故につながる恐れがあります。
シャワードームや移動用ストレッチャー等から離れたところで行ってください。

以下のときはキャスターを必ずロックする

・担架上で介助作業（移乗、洗身、洗髪等）をするとき
・ストレッチャーを移動した後
・昇降させるとき
・バッテリーを脱着させるとき

ロックをしていないと、ストレッチャーが動き出し、事故の原因になります。

キャスターロック解除後は、速やかにペダルから足を離す

踏み続けたり体重を乗せたりすると、ストレッチャーが傾いたり、転倒する恐れがあります。

ストレッチャーを移動するときは、浴室の排水溝蓋の隙間等に注意する

キャスターが隙間に挟まると、ストレッチャーが傾いたり、転倒する恐れがあります。

担架上への移乗

⚠警告

担架上へ入浴者を移乗させるときは、キャスターをロックする

ロックしていないと、移乗時にストレッチャーが動き出し、事故の原因になります。

入浴者を担架に移乗させたら、サイドフェンスを起こして固定を確認する

サイドフェンスの固定が不十分だと、落下の恐れがあります。

担架上に入浴者を乗せたら、2本の安全ベルトを装着する

ベルトをしないと入浴者が動いて担架から落下したり、足がはみ出して挟み込まれる恐れがあります。

安全ベルトは、入浴者の体格に合せて長さを調節する

・ベルトの長さが適切でないと、身体がずれて落下する恐れがあります。
・ベルトやバックルと皮膚が擦れてけがをする恐れがあります。

担架面に着座するときは中央部に着座する

担架の足側に着座するとキャスターが浮き、ストレッチャー本体が転倒する恐れがあります。

ストレッチャーの進入・引き出し

⚠注意

シャワードームに進入・引き出しするときは、入浴者の状態に注意する

担架上から手足がはみ出ていた場合、シャワードームへの進入・引き出し時シャワードームに身体が擦れ、けがをする恐れがあります。

シャワードームに進入させるときは、シャワードームと平行にする

ストレッチャーが傾いていると、ドーム進入時の衝撃が大きくなります。

ストレッチャーのガイドローラーをシャワードームのセンターに合わせてから、ストレッチャーをドーム内に進入させる

ガイドの範囲以外で押し付けると、ストレッチャーがシャワードームに当たり、ストレッチャーやシャワードームが破損する恐れがあります。

シャワードームに進入させるときは、必ずサイドフェンスを起こしてから進入させる

サイドフェンスを倒したまま進入すると、サイドフェンスがシャワードームに当たり、ストレッチャーやシャワードームが破損する恐れがあります。

シャワードームに進入させるときは、担架面を上限まで上昇させる

※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

担架面が上限にないと、ストレッチャーがシャワードームに当たり、ストレッチャーやシャワードームが破損する恐れがあります。

担架上の作業

⚠警告

担架上への移乗、体位変換・洗髪・洗身作業時は、入浴者の落下に注意する

・体位変換作業の際は、作業反対側のサイドフェンスを起こしたまま行ってください。
・安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから離れないでください。

水受盤・洗髪ボウル

⚠注意

水受盤・洗髪ボウルには、重いものは載せない

重量物を乗せたり、過度の力をかけると破損やけがの原因になります。

リモコンを使用しないときは、洗髪ボウルに掛けておく

洗髪ボウルに掛けていないと落下したり、昇降の際にフレームに挟み込む恐れがあります。

バッテリーの交換作業※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

⚠警告

電極を濡らさない

感電等を避けるため、濡れた手でバッテリーの脱着作業をしないでください。

電極に触らない

感電の恐れがあります。

バッテリー脱着時以外は、コントロールユニットのフタを閉める

バッテリーカバー内に水がかかると漏電の恐れがあります。

⚠注意

乾燥した場所で交換作業をする

漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で作業しないでください。

交換作業をするときは必ずキャスターをロックする

平らな場所に停止させ、ストレッチャーが動かないようロックしてください。

始めて使用するときは、バッテリーを充電する

出荷前に充電されていますが、必ず使用前に充電してください。

バッテリー交換後、バッテリーカバーを取り付ける

バッテリーに水がかかりますと感電の恐れがありますので、バッテリー交換後は必ずカバーを付けてください。

コントロールユニットの上に水がある場合は、拭き取ってからフタを開く

バッテリーに水がかかりますと感電の恐れがあります。

バッテリーの充電※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

⚠警告

付属の専用充電器以外は使用しない

バッテリーの充電性能や寿命に悪影響を与える恐れがあります。

⚠注意

一日の入浴作業終了後は、満充電（100%）まで充電する

充電が不十分だとバッテリーの寿命が短くなるので、黄の表示灯(CHARGE)が消灯するまで行なってください。

バッテリーの残量を必ず確認する

容量表示が 25%(コンセントマーク表示)になったら充電してください。
表示が 25%より少なくなると充電ができなくなります。

乾燥した場所で充電及び保管する

漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で充電器を使用しないでください。使用後は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。

長期間使用しない場合でも、1 か月に一度は充電する

バッテリーは自然放電するので使用しない場合でも充電が必要です。

長期間使用しない場合は、バッテリーを機器から外しておく

放電量を抑えることができます。

充電中は充電器の表面温度に注意する

充電中は表面が 50℃位まで上がりますので、やけどに注意してください。

電源プラグを抜くときはプラグの根元を持って抜く

充電器のコードを引っ張って抜くと断線し、感電やショートを起こし発火する恐れがあります。

バッテリーを脱着するときや持ち運ぶときは、落とさないように注意する

足の上に落とすことにより、けがをする恐れがあります。

ベルト・マット・枕

⚠警告

担架に入浴者を乗せたら、2本の安全ベルトを装着する

入浴者が動いて担架から落下したり、足がはみ出して挟み込まれる恐れがあります。

安全ベルトは、入浴者の体格に合せて長さを調節する

・身体がずれて担架から落下する恐れがあります。
・ベルトやバックルに皮膚が擦れてけがをする恐れがあります。

安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない

・体位変換や移乗の際に外した場合、入浴者が落下する恐れがあります。
とっさの対応が出来るように入浴者のそばから離れないでください。
・体位変換後や移乗後は直ぐに安全ベルトを装着してください。

⚠注意

安全ベルトの損傷に注意する

ほころび始めたり、切れかかってきたら、新しいベルトと交換してください。
安全ベルトの身体固定力が低下すると、思わぬ事故の原因となります。

担架マットの損傷に注意する

・古くなって破れたり、マット止めピンがマットから浮き出してきたら、新しいものと交換してください。マット止めピンの浮き出した部分で、入浴者がけがをする恐れがあります。
・マット止めピンの取り外しの際は、スナップボタン外しを使用し、１つずつゆっくりと行ってください。
・高温(60℃以上)により変形する恐れがありますので、当社推奨の清掃方法（P27）以外の方法で清掃を行なわないでください。

担架マットは、日陰干しにて乾燥させる

直射日光で乾燥させると劣化が早まります。

入浴作業前に全てのマット止めピンが確実に取り付けられていることを確認する

完全に取り付いていないと、マット止めピンがマットから浮き出し、入浴者がけがをする恐れがあります。また、入浴中にマットが外れる恐れがあります。

その他

⚠注意

水受盤に溜まった水は、移動前に排水する

排水させないとストレッチャー移動時にこぼれて床が濡れたり、水が腐る恐れがあります。

濡れた状態で搬送用ストレッチャーとして使用しない

水滴を廊下に落とす等して、事故を引き起こす可能性があります。

キャスターストッパーには無理な荷重をかけない

ペダルのフレームが変形したり破損する恐れがあります。

次亜塩素酸ナトリウムをストレッチャーに直接かけない

脱色、変色、破損の原因になる恐れがあります。

バッテリー残量インジケーターは、使用中の環境により窓部が曇り、見えなくなることがあります※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

入浴介助前に満充電のバッテリーをご使用ください。
また始業前点検時にバッテリー残量を確認されることをお勧めします。

コントロールユニットに故意に水をかけない※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

カバー内に水が侵入すると電気系統の故障の原因になります。

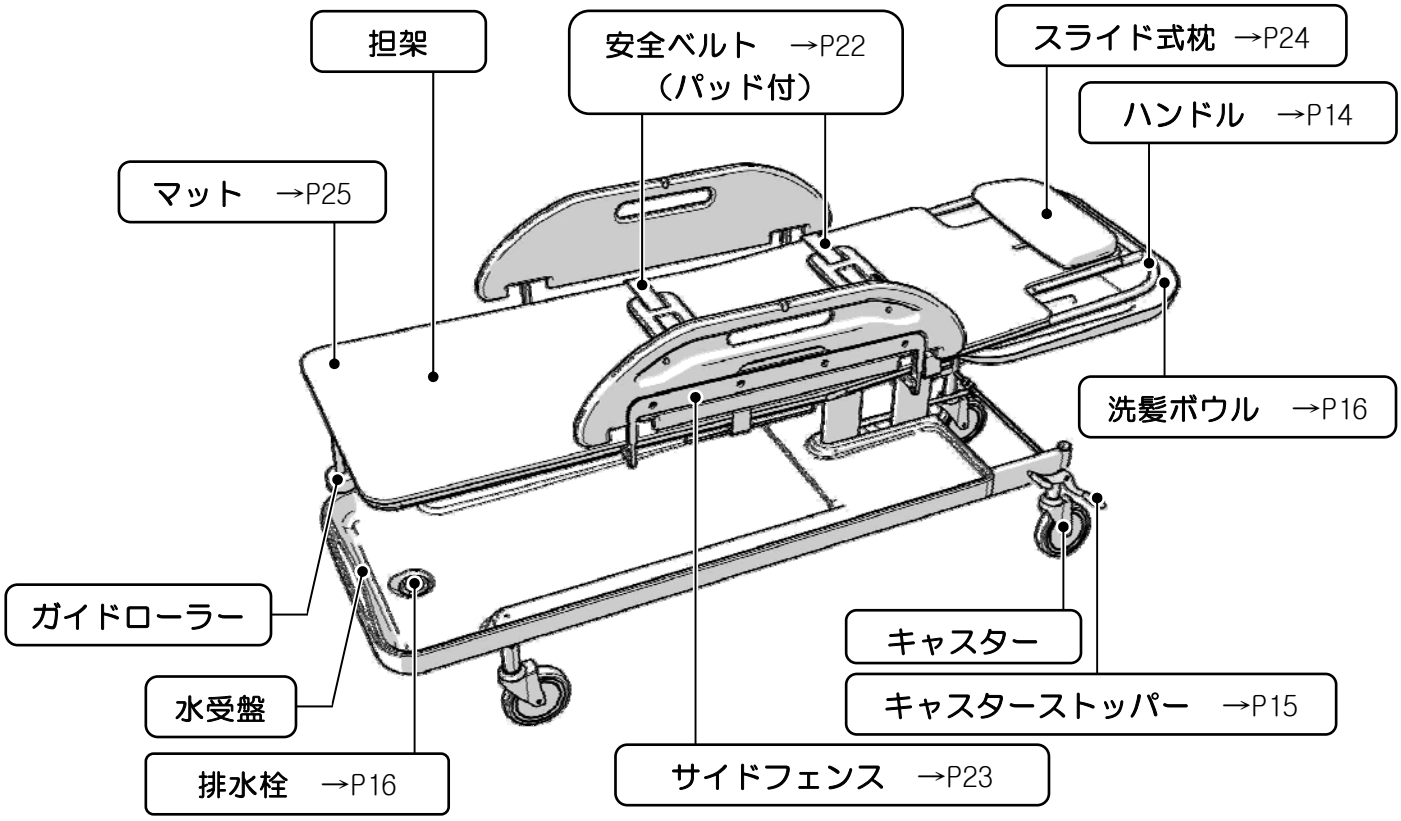
リモコンスイッチの扱いに注意する※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

・床に落としたり足で踏んだりすると故障の原因になります。
・コードを強く引っ張らないでください。断線の原因になります。

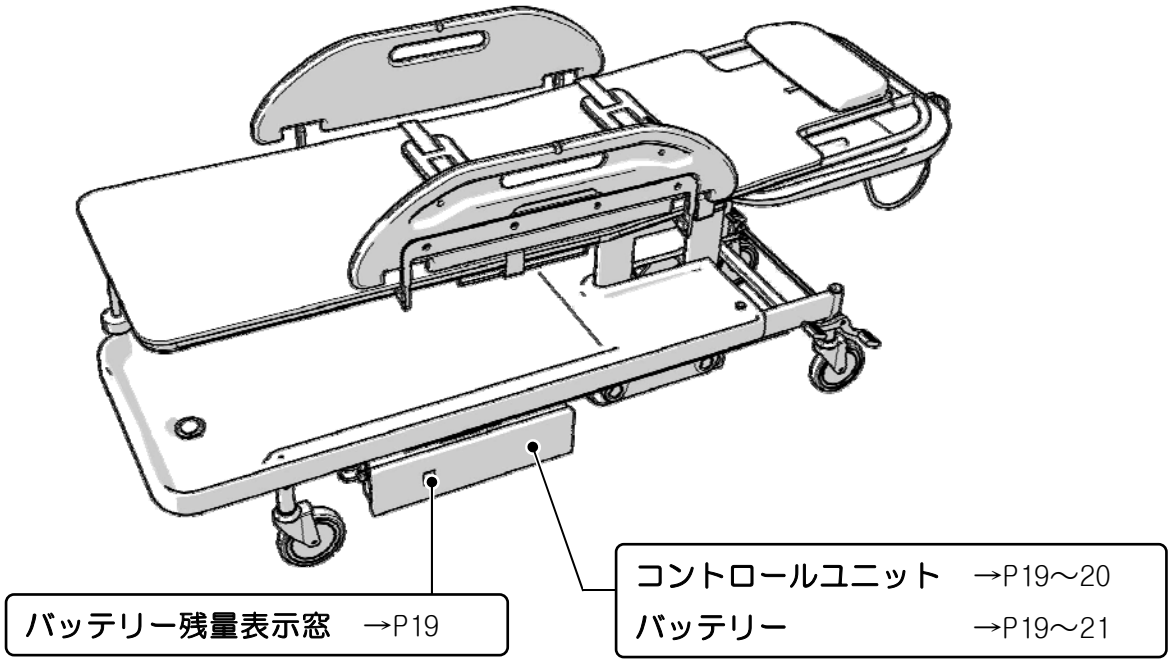
ご使用になる前に

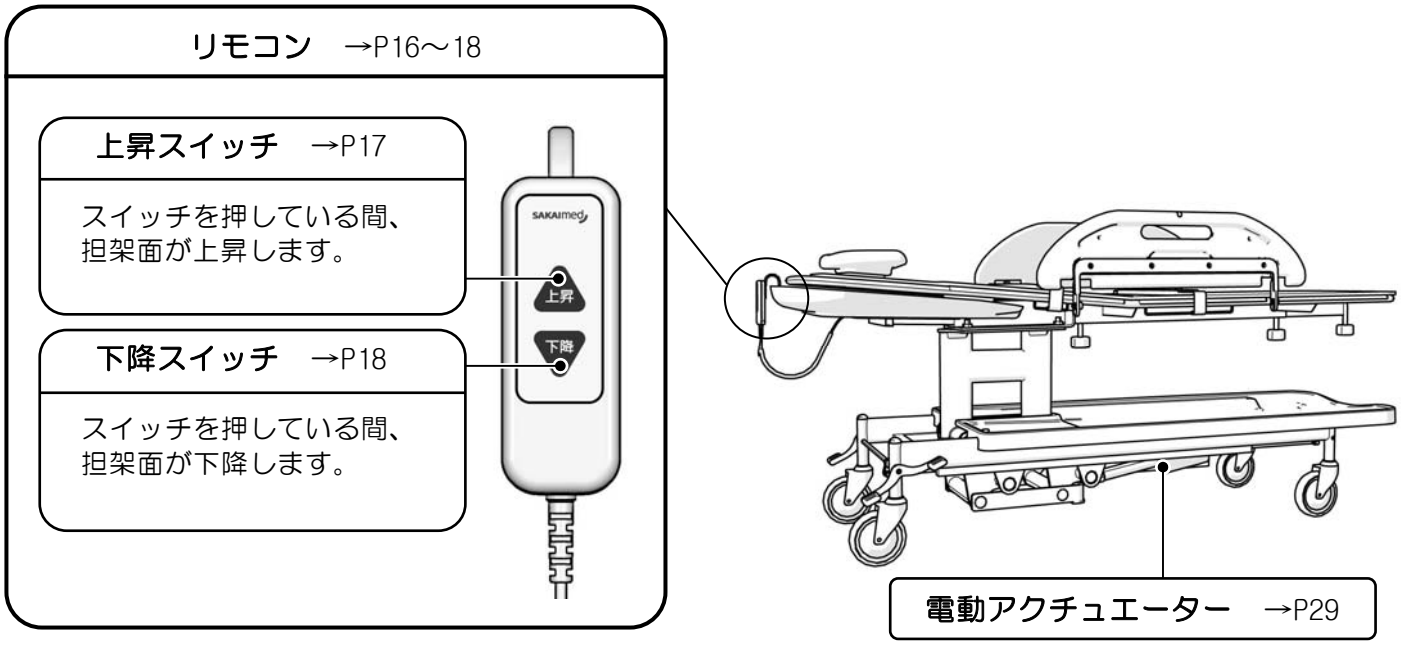
各部の名称

ストレッチャー　MSB-110

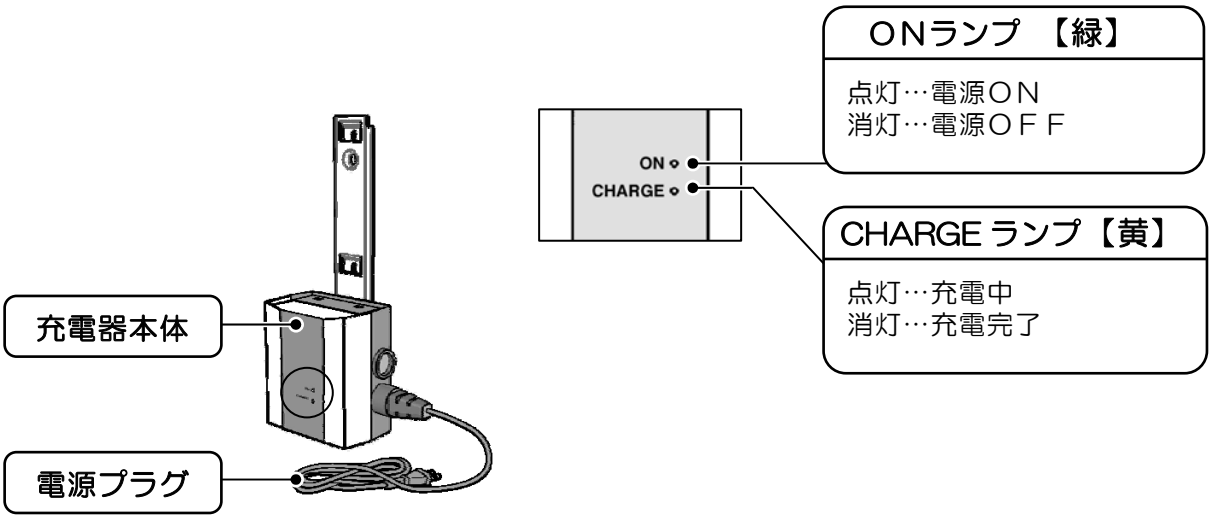


高さ調節式ストレッチャー　MSB-140




リモコン　→P16～18
上昇スイッチ　→P17
スイッチを押している間、
担架面が上昇します。
下降スイッチ　→P18
スイッチを押している間、
担架面が下降します。
SAKAImed
上昇
下降
電動アクチュエーター　→P29

付属品：充電器→P21


ONランプ　【緑】
点灯…電源ＯＮ
消灯…電源ＯＦＦ
ON
CHARGE
CHARGE ランプ【黄】
点灯…充電中
消灯…充電完了
充電器本体
電源プラグ

ご使用になる前に

始業点検について

ご使用前に下記の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。

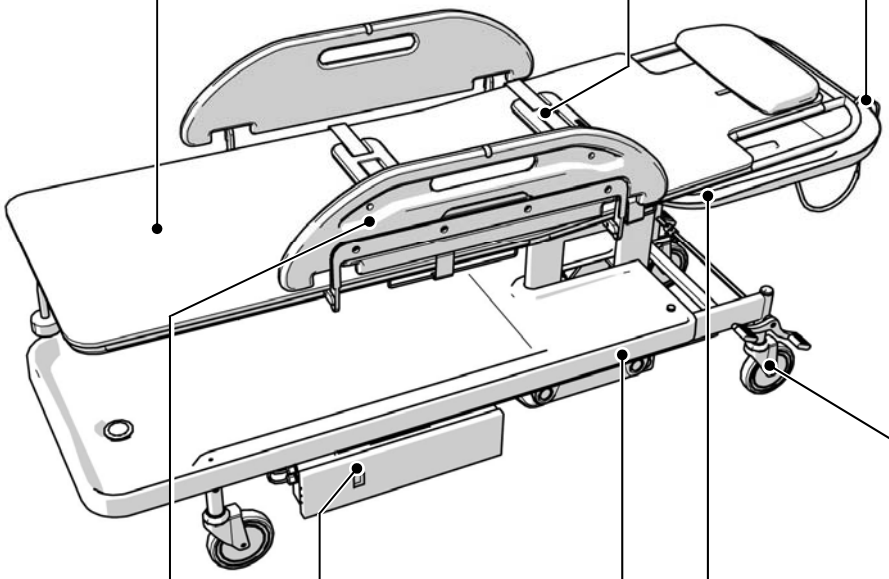
①周囲に障害物はありませんか？

②マットは破れていませんか？

③マット止めピンは確実に装着されていますか

④安全ベルトにほつれはありませんか？
パッドはやぶれていませんか？
バックルは破損していませんか？

⑪昇降動作は正常にできますか？



⑨水受盤、洗髪ボウルは確実に固定されていますか？

⑩バッテリー残量は十分ですか？

⑧サイドフェンスの固定は確実にできますか？

⑤キャスターのロックは確実にできますか？

⑥キャスターの緩み、ガタつき、抜け出しはありませんか？

⑦キャスターの車輪の磨耗はありませんか？

点検の際は、本ページをコピーしてご使用ください。

始業点検チェックリスト：ストレッチャー(MSB-110)、高さ調節式ストレッチャー(MSB-140)

点検日　　年　　月　　日

項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
①	障害物の有無	目視	□ OK・□ NG	
②	マットの破れ	目視	□ OK・□ NG	
③	マット止めピン	目視（8 か所）	□ OK・□ NG	
④	安全ベルトのほつれ パッドの破れ バックルの破損	目視	□ OK・□ NG	
⑤	キャスターのロック作動	キャスターストッパーをロック方向に踏んでキャスターの回転と首振りのロックを確認	□ OK・□ NG	(P15 参照)
⑥	キャスターの緩み、ガタつき、抜け出し	目視及び、触って確認	□ OK・□ NG	
⑦	キャスターの車輪の摩耗	目視	□ OK・□ NG	
⑧	サイドフェンスの固定	1．サイドフェンスを倒す 2．サイドフェンスを起こす 3．サイドフェンスの固定を確認	□ OK・□ NG	(P23 参照)
⑨	水受盤、洗髪ボウルの固定	目視	□ OK・□ NG	
⑩※	バッテリー残量の確認	目視 **容量表示が 25%（コンセントマーク表示）になったら、必ず充電してください。**	□ OK・□ NG	(P19 参照)
⑪※	昇降動作	リモコンスイッチを押し、昇降時の動作及び異音の有無を確認	□ OK・□ NG	(P17,18 参照)

※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

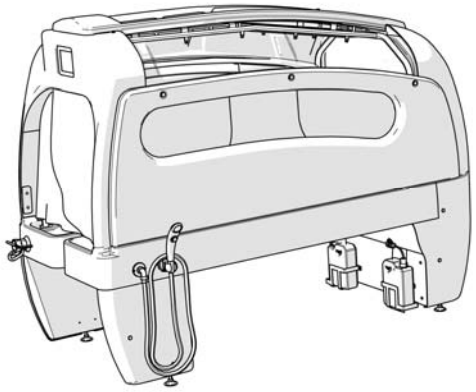
これ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、バッテリーを抜いて、最寄りの営業所にご連絡ください。尚、故障中は故障した機器を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障中の貼り紙等）をお貼りください。

ご使用になる前に

組み合わせ

周辺装置（別売り）

・ＰＡＯ（パオ）　シャワードーム　　・・・・MSB-100

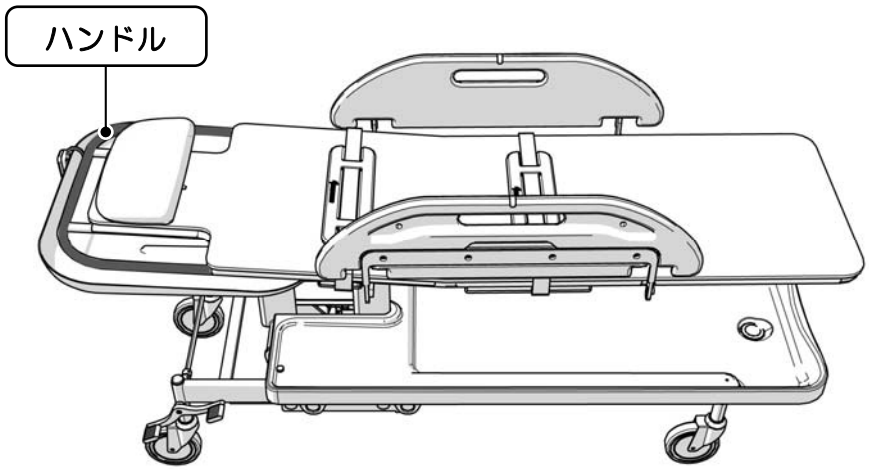


操作方法については、各々の取扱説明書をご覧ください。
シャワードームへの進入・引き出し操作に関連する事項は、
シャワードーム(MSB-100)の取扱説明書「入出浴作業」をご覧ください。

操作方法

ストレッチャーの移動

ストレッチャーを移動するときはハンドルを持って移動します。



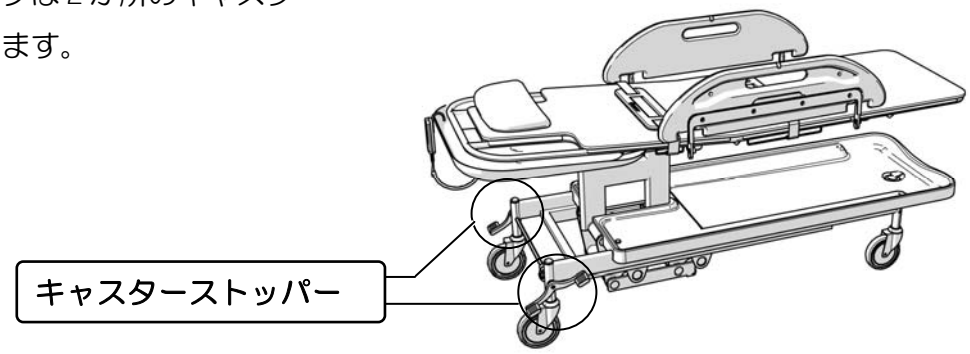
シャワードームへの進入・引き出し

シャワードームへの進入・引き出し操作につきましては、
シャワードーム(MSB-100)の取扱説明書
「入出浴作業　ストレッチャーをシャワードームへ進入させる」
「入出浴作業　ストレッチャーをシャワードームから引き出す」
をご覧ください。

操作方法

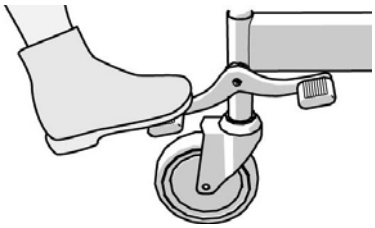
キャスターのロック

キャスターのロックは 2 か所のキャスター
ストッパーで行います。



ロック

キャスターストッパーの赤のペダルを踏みます。
4 輪が同時にロックします。



⚠警告　以下のときは、キャスターを必ずロックする
- **担架上で介助作業（移乗、洗身、洗髪等）をするとき**
- **ストレッチャーを移動した後**
- **昇降させるとき**
- **バッテリー脱着**

解除

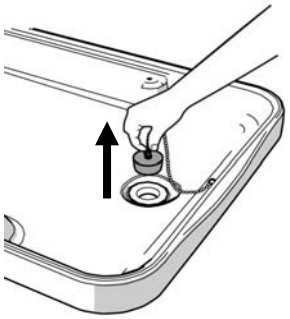
キャスターストッパーの緑のペダルを踏みます。
4 輪が同時にロック解除します。

操作方法

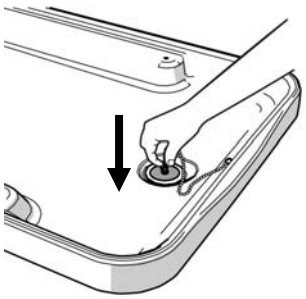
水受盤

水受盤にたまった水の排水

1. 水受盤にたまった水を抜くには
排水共栓を外して排水してください。



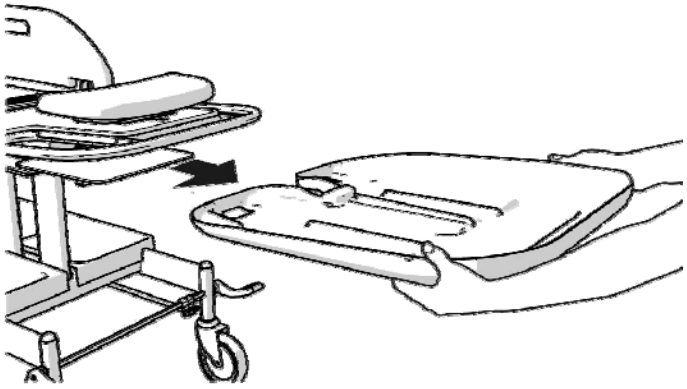
2. 排水が終わったら排水共栓を
必ず元に戻しておいてください。



⚠注意　・排水共栓は、排水時以外は排水栓に取付しておく
・シャワードーム外での洗髪、洗身は、排水しながら行う

洗髪ボウルの脱着

洗髪ボウルは清掃などの際に外すことができます。
水平方向にスライドさせることで脱着できるようになっています。



⚠注意　水受盤、洗髪ボウルには、重いものは載せない

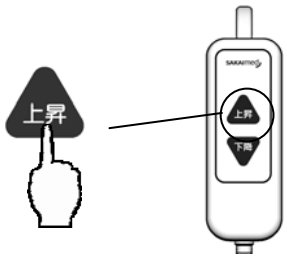
操作方法

高さの調節※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

上昇

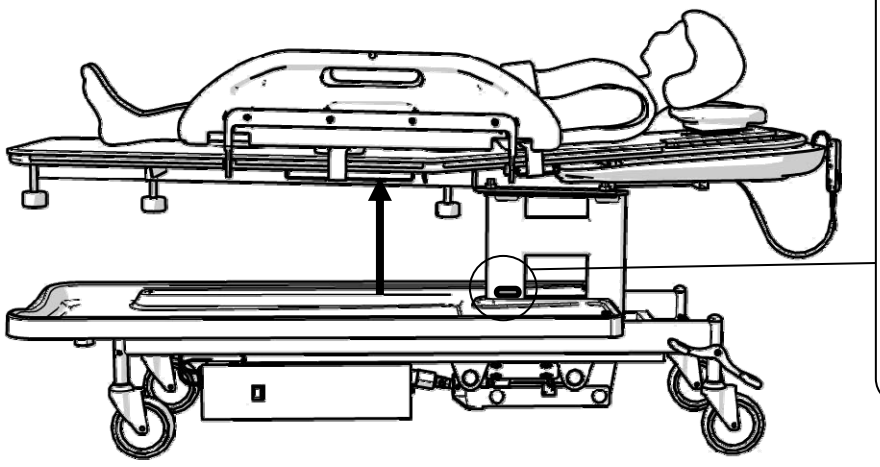
1. リモコンスイッチの上昇スイッチを押すと担架面が上昇します。

上昇スイッチから指を離すと停止します。



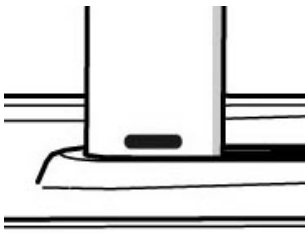
2. 上昇スイッチを押し続けると、担架面は上限まで上昇して停止します。

上限位置は、シャワードームに進入できる高さです。



上限インジケーター

インジケータ（緑色）が完全に表示されたら上限になります。



⚠警告　下降操作は、周囲の安全を確認してから行う

⚠注意　ストレッチャーをドームに進入させるときは、担架面を上限まで上昇させる

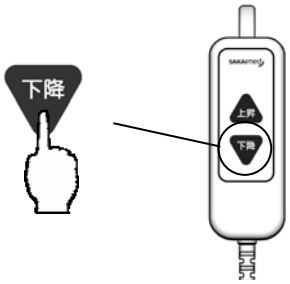
担架面が上限位置であることを上限インジケーターで確認してください。

操作方法／高さの調節※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

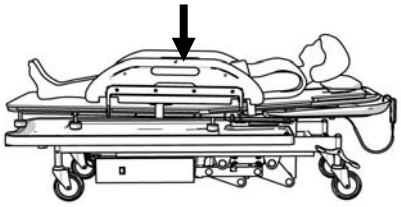
下降

1. リモコンスイッチの下降スイッチを押すと担架面が下降します。

・下降スイッチから指を離すと停止します。



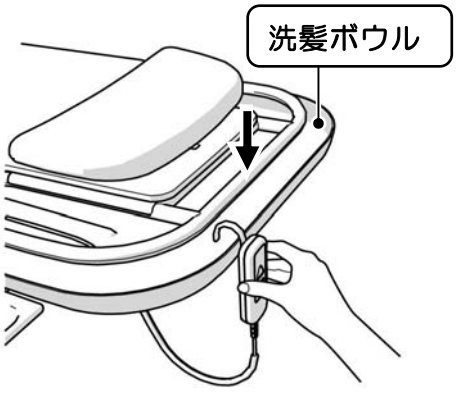
2. 下降スイッチを押し続けると、担架面の高さが地面から約 495㎜ の高さで自動停止します。



⚠警告　下降操作は、周囲の安全を確認してから行う

リモコンについて

リモコンを使用しない時は、洗髪ボウルに掛けておいてください。



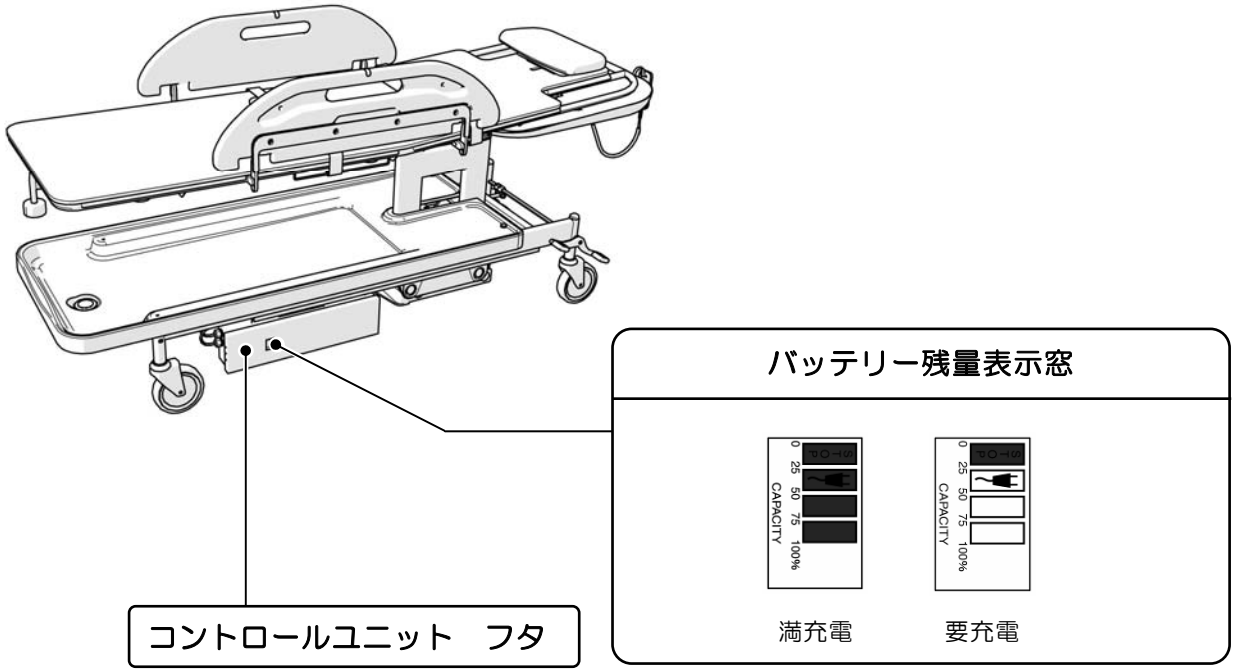
⚠注意　リモコンは、操作時以外は洗髪ボウルにかけておく

操作方法

バッテリー※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

要領確認

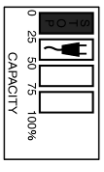
1日の入浴作業前、作業後に、コントロールユニットの表示窓から、
バッテリー残量を確認してください。



⚠注意　バッテリーの残量を必ず確認する

容量表示が25%(コンセントマーク表示)になったら必ず充電してください。

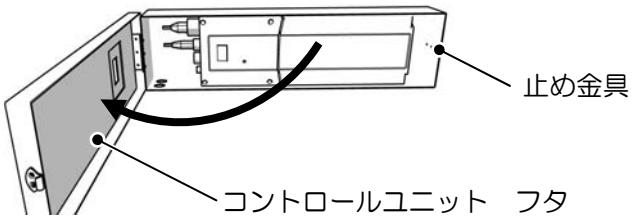
表示が25%より少なくなると充電ができなくなります。



操作方法／バッテリー※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

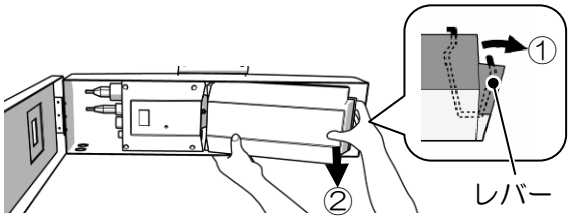
取り外し

1. コントロールユニットの止め金具を外し、フタを開きます。

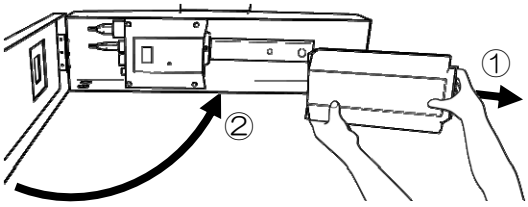


⚠注意　コントロールユニットの上に水がある場合は、拭き取ってからフタを開く

2. バッテリーのレバーを握り、そのままバッテリーを手前に引き出します。

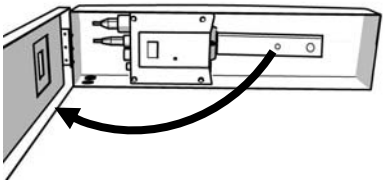


3. バッテリーを取り出し、コントロールユニットのフタを閉めます。

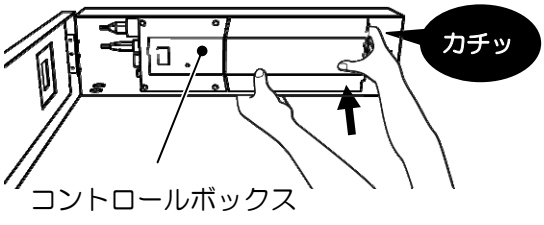


取り付け

1. コントロールユニットの止め金具を外し、フタを開きます。

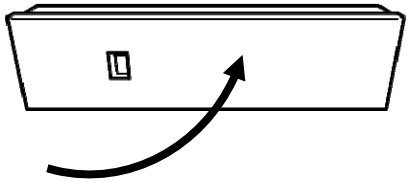


2. バッテリーをコントロールボックス側に差し込み、→の方向に押し付けて取り付けます。



3. コントロールユニットのフタを閉め止め金具を止め金具を締めます。

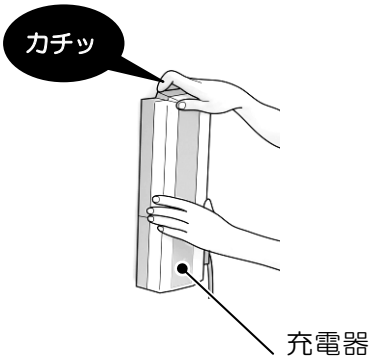
⚠警告　濡れた手で交換作業を行わない



操作方法／バッテリー※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

充電

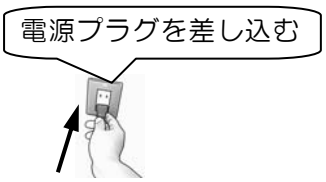
1. 高さ調節式ストレッチャーから取り外した
バッテリーを専用充電器に取り付けます。

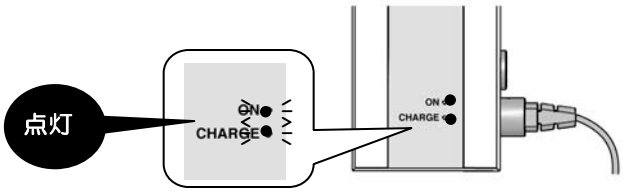


> ⚠注意　バッテリーを脱着するときや持ち運ぶときは
> 落とさないように注意すること

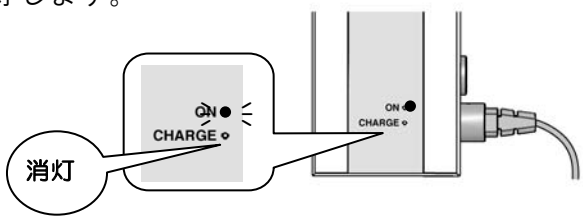
2. 充電器の電源プラグをアース付 AC100V コンセント
に差し込みます。

・ON の緑 LED と CHARGE の黄 LED が点灯します。





・充電が完了すると、CHARGE の黄 LED が消灯します。



3. 充電完了後は充電器の電源プラグを
AC100V コンセントから抜きます。

> ⚠注意　・一日の入浴作業終了後は、満充電（100%）まで充電する
> ・電源プラグを抜くときは、プラグの根元を持って抜く

参考

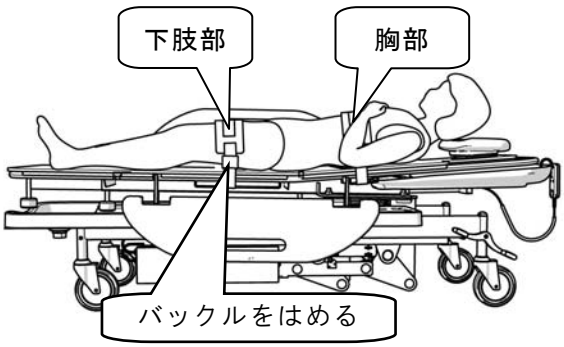
・容量表示が 25%（コンセントマーク表示）から満充電までは、約 4 時間かかります。
・1 回の充電で約 50 回の昇降が可能です。

操作方法

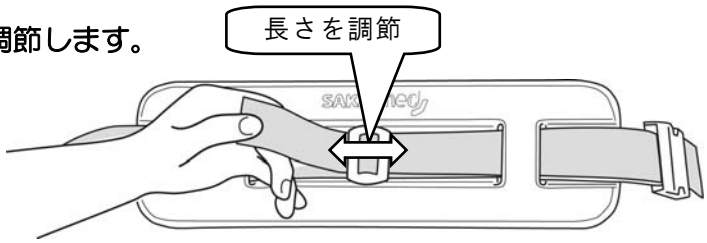
安全ベルト

装着

1. 担架へ入浴者を移乗させたら、安全ベルトのバックルをはめます。
胸部（１か所）と下肢部（１か所）のベルトを装着してください。



2. 入浴者の体格に合わせて長さを調節します。

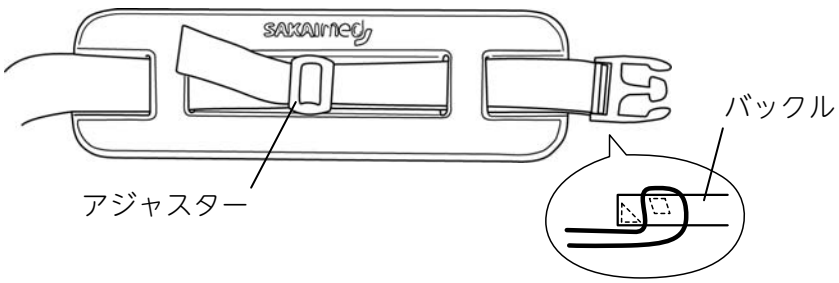


⚠警告　・担架上に入浴者を乗せたら、２本の安全ベルトを装着する
・安全ベルトは、入浴者の体格に合せて長さを調節する
・安全ベルトを外したときには、入浴者のそばから絶対に離れない

⚠注意　安全ベルトの損傷に注意

取り付け

ベルトは、片側をパッドに通し中間でアジャスターを通しておきます。
バックルに図のように通し、パッド部のアジャスターで留めます。

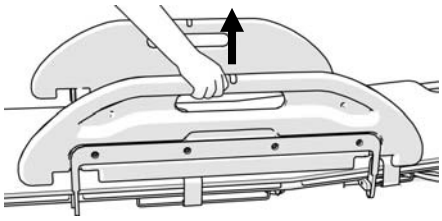


操作方法

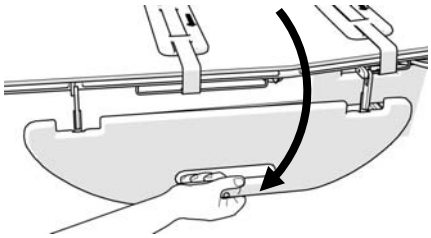
サイドフェンス

倒す

1. サイドフェンスを真上に持ち上げます。

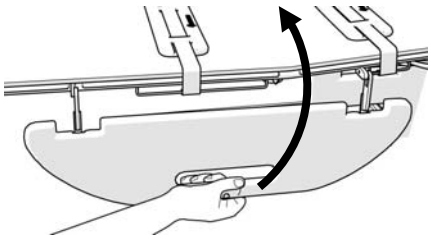


2. サイドフェンスを外側に回転させ、
手前に倒します。

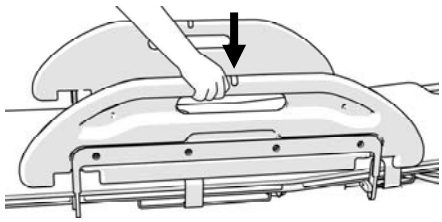


起こす

1. サイドフェンスを外側に回転させ、
垂直に持ち上げます。



2. サイドフェンスを真下に降ろし、
固定されたことを確認します。



⚠警告　担架上に入浴者を乗せたら、サイドフェンスを起こして､固定を確認

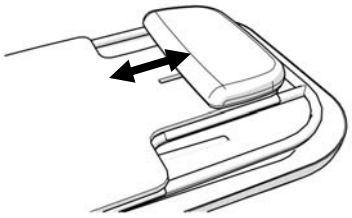
⚠注意　・サイドフェンスを操作するときは、入浴者の手足の状態に注意
・シャワードームへ進入させるときは、必ずサイドフェンスを起こす
サイドフェンスを倒したままでシャワードームへ進入させるとサイドフェンスがシャワードームに干渉して損傷する恐れがあります。
・サイドフェンスはトランスファーボードとして使用しない

操作方法

スライド式枕

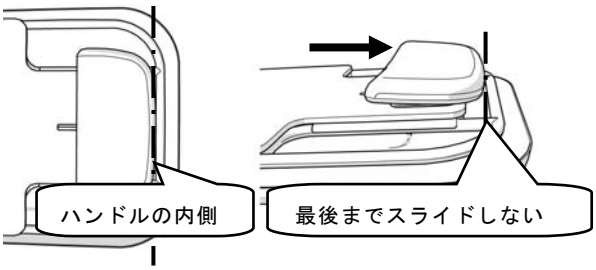
位置調節

入浴者の頭の位置に合せて、枕の位置を調節します。

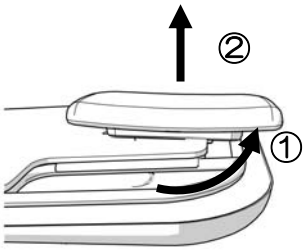


脱着

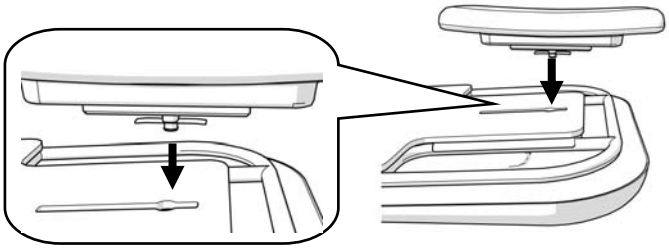
1. 枕を回転可能な位置までスライドさせます。



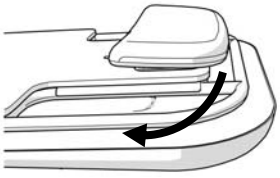
2. 枕を 90° 回転させ、上方に引き抜いて外します。



3. 枕を縦向きにマットの穴に
合わせて差し込みます。



4. 枕を 90° 回転させ、入浴される方に合わせて
スライドします。



参考

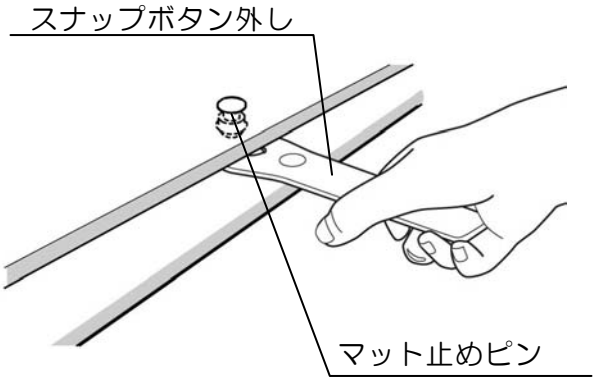
枕は入浴される方の姿勢に応じて外したままでも入浴していただくことができます。

操作方法

マットの脱着

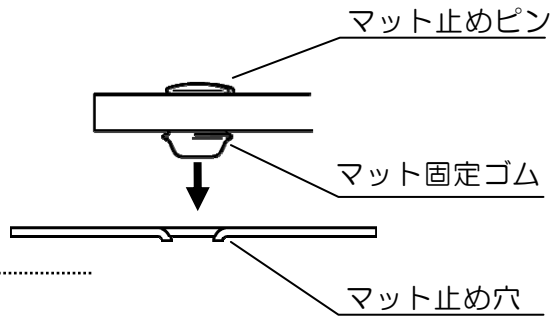
外す

1. マットの端を軽く持ち上げ、付属のスナップボタン外しをマットの下に差し込みます。



着ける

1. マットを担架カバーに乗せて、マット止めの穴とマット固定ゴムが合っていることを確認します。



2. マットの表面からマット固定ゴムを押して、穴にしっかり差し込みます。

マットのマット固定ゴムが入りにくい場合、
マット固定ゴム、又は担架のマット止め穴を水で濡らすと入りやすくなります。

> ⚠**注意　マットの損傷に注意**
> 入浴作業前に全てのマット止めピンが確実に取り付けられていることを確認

操作方法

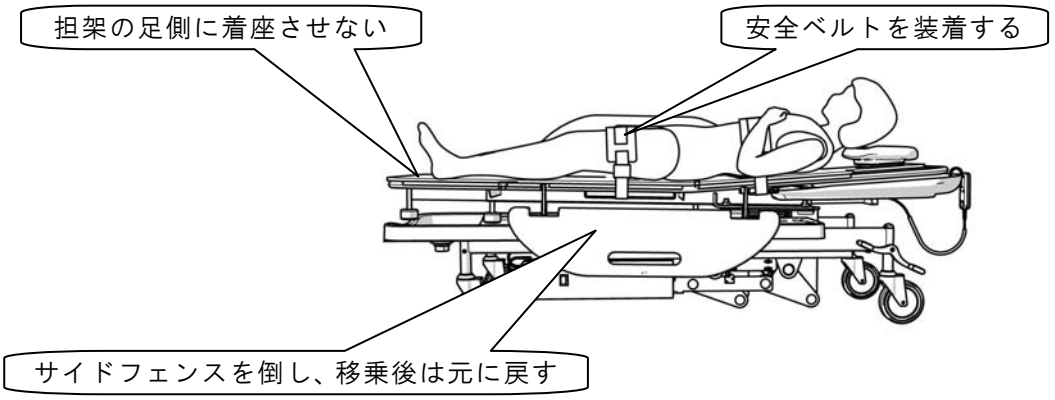
移乗作業

1. キャスターロックペダルの赤のペダルを踏んでキャスターをロックします。

2. サイドフェンスを倒します。移乗と反対側のサイドフェンスは、
起こしたままにして入浴者の転倒・落下に注意しながら作業をします。

3. 移乗後は、安全のため２本の安全ベルトを装着します。

4. サイドフェンスを元に戻し、肘をサイドフェンス内側に入れます。



⚠警告　担架面に着座するときは中央部に着座する

担架の足側に着座するとキャスターが浮き、ストレッチャー本体が転倒する恐れがあります。

⚠注意　入浴者を担架に乗せたら、肘をサイドフェンスの内側に入れる

洗髪･洗身作業

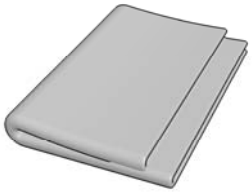
・担架上で体位変換を行う場合は、必ず介助の反対側の手すりを倒した状態で、入浴者の落下等に注意しながら作業してください。
・安全ベルトを洗身作業等で外した場合は、入浴者から目を離さないでください。
作業が終了したら、速やかに安全ベルトを装着してください。

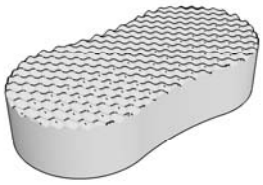
⚠警告　・担架上で入浴姿勢を変えるときは、手足の指の状態に注意
・担架上での移乗・洗髪・洗身作業時は、入浴者の落下に注意

日常のお手入れ

清掃（担架、フレーム）

1. やわらかい布、または、やわらかいスポンジに浴室用洗剤を含ませ、担架、フレーム等汚れを落としてください。





推奨品：酒井医療㈱「浴槽クリーナ A」

お願い

・ストレッチャーに洗剤をかけたまま放置しないでください。
・強くこすらないでください。キズの原因になります。

⚠注意　・タワシやブラシは使わない
・研磨材がついたスポンジや、ネットに包まれたスポンジは使わない

2. ストレッチャーについている泡をシャワーで十分洗い流します。

⚠注意　バッテリーカバー、駆動部に水をかけない※高さ調節式ストレッチャー（MSB-140）のみ

3. 乾いた布で水滴を軽く拭き取ってください。

お願い

水滴を残すと水垢などが残り、くすみの原因となります。

⚠注意　・使用後は、必ず水受盤にたまった水を排水する

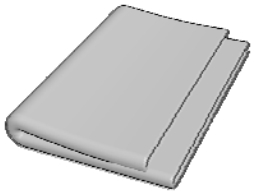
水垢などがこびりつき、汚れが落ちにくくなります。

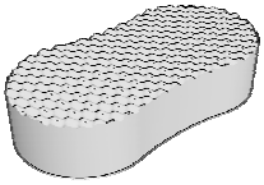
・使用後は、換気を行い室内の湿度を下げる

日常のお手入れ

清掃（マット、ベルト）

1. 担架マット・ベルトを取り外し、やわらかい布または、やわらかいスポンジに浴室用洗剤を含ませ、汚れを落としてください。





推奨品：酒井医療㈱「浴槽クリーナ A」

お願い

入浴介助終了後、水滴が乾いてしまうと汚れが落ちにくくなるので、
入浴介助終了後すぐに清掃するのがお勧めです。

2. 担架マット、ベルトについている泡をシャワーで十分洗い流します。

⚠注意　高温(60℃以上)の湯で洗い流すと変形する恐れがあります

お願い

・泡が残っているとカビが発生しやすくなります。
・お湯で洗い流した場合、最後は水で洗い流してください。
　お湯で洗ったままにしておくとカビが発生しやすくなります。

3. 担架マットは、表面に水が残らないように立てかけて、日陰干しにて乾燥させます。

⚠注意　担架マットは日陰干しにて乾燥

お願い

乾燥中は浴室内の換気を行い、温度、湿度を下げてください。

このようなときは

まずは次の内容を確認いただき、なお異常があるときは最寄りの営業所までご連絡ください。

	このようなときは	ここを確認してください
キャスター	キャスターがロックできない	●異物を挟み込んでいませんか？ →異物が無いかを確認し、解消できない場合は最寄りの営業所にご連絡ください。
	キャスターが動かない	●キャスターストッパーの赤のペダルが踏まれた状態でロックされていませんか？ →キャスターストッパーの緑のペダルを踏んで、キャスターのロックを解除してください。
	ストレッチャーが動いてしまう	●キャスターストッパーが確実にロックされていますか？ →キャスターストッパーの赤のペダルを最後まで踏んで、キャスターをロックしてください。
昇降動作※	上昇スイッチを押しても動かない	●バッテリー残量は十分ですか？ →充電を行ってください。 （充電については P.20～21 参照） ●上限位置に達していませんか？ →上限位置では自動停止するため故障ではありません。
	下降スイッチを押しても動かない	●下限位置に達していませんか？ →下限位置では自動停止するため故障ではありません。
	充電したのに動かない	●バッテリーはきちんと装着されていますか？ →バッテリーを装着し直してください。
	昇降中に変な音がする	●電動アクチュエーター又は機械的トラブル →最寄りの営業所にご連絡ください。

※高さ調節式ストレッチャーMSB-140 のみ

・その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。

・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに入浴者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器について

保守・点検について

・本製品を使用する際は、機器の管理者の方が P.11～12 の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
・点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
・清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めいたします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

・保証書（別添）は再発行致しませんので紛失されないよう大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
・保証期間は 1 年です。但し本体フレームは 5 年間です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

・修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。
機種名　　：*MSB-110 または、MSB-140*
お買い上げ：　　年　月　日
故障状況(できるだけ詳細に)
住所、氏名、電話番号
・メーカーより指示のあるとき以外は、機器を分解しないでください。

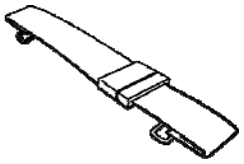
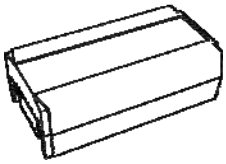
耐用期間

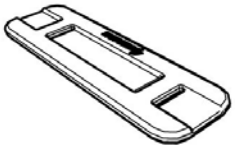
10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

機器について

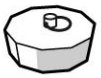
損耗品（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

・正常な使用において、交換の目安が**約 2 年**のもの。

ベルト	スライド式枕	バッテリー
		

マット止めゴム	マット	パッド
		

・正常な使用において、交換の目安が**約 3 年**のもの。

キャスター	排水栓
	

損耗品の交換時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。
点検して必要により有償交換いたします。

保守用性能部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

機器について

仕様

名　　称		ストレッチャー
型　　式		MSB-110
外形寸法		2015(Ｌ)×675(Ｗ)×985(Ｈ)mm
質　　量		約 60 kg
使用可能体重		100 kg
材質	フレーム	ステンレス
	水受盤	プラスチック（ＡＢＳ樹脂）
キャスター		φ150mm（トータルロック付）
付属品		スナップボタン外し
その他		排水栓

名　　称		高さ調節式ストレッチャー
型　　式		MSB-140
外形寸法		2015(Ｌ)×675(Ｗ)×745～985(Ｈ)mm
質　　量		約 120 kg
電　　源		DC24V　2.9Ah（バッテリー仕様）
使用可能体重		100 kg
材質	フレーム	ステンレス
	水受盤	プラスチック（ＡＢＳ樹脂）
駆動方式		電動アクチュエーター式
キャスター		φ150mm（トータルロック付）
付属品		バッテリー（１個）、充電器 スナップボタン外し
その他		リモコンスイッチ、排水栓

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。